

まごころ

第59号

発行日 平成26年6月1日
発行 星が丘地区社会福祉協議会
相模原市中央区星が丘3-1-38
星が丘公民館内
TEL042-755-9955
編集 広報紙編集委員会
館区内人口 17,300 (男 8,715人 女 8,585人)
世帯数 7,355 (平成26年4月1日現在)

星が丘地区社会福祉協議会 設立30周年記念式典を開催

記念事業の実施に向けて

星が丘地区社会福祉協議会が昭和59年4月に設立されてから満30年を迎えるにあたって、記念事業を実施する事が平成25年5月8日の理事会で決まりました。設立30周年記念事業を行うにあたって、星が丘地区社協26名の理事で記念誌作成、表彰及び記念式典の各委員会を組織して準備を進めました。

準備が滞りなく整った平成26年4月27日、星が丘公民館に於いて記念式典及び祝賀会を挙行しました。

記念式典の実施

当日は晴天に恵まれた日曜日、理事を中心に式典の準備は進められた。山口和夫副市長を始めとして国会、県議会、市議会の各議員、星が丘地区社協に關係する各種団体の来賓、自治会長及び民生・児童委員等の参加を得て盛大に開催されました。



開式のことばに始まって坂本洋三星が丘地区社協会長のあいさつ、来賓を代表して山口和夫副市長、戸塚英明市社協会長、奥山憲雄公民館長及び竹田幹夫地区自治連会長の挨拶を頂きました。次に星が丘地区社協に顕著な功績のあった方への表彰状の授与及び受賞者を代表して、小川七郎初代会長の謝辞をいただき滞りなく式典は終了しました。



受賞された皆様

表彰は星が丘地区社協会長を多年にわたって行った次の4名及び特に顕著な功績のあった次の3名の方に授与されました。

会長職(敬称略)

小川七郎 初代会長
根本 繁 第2代会長
野中 保 第3代会長
上田忠男 第4代会長
野中敬一 第5代会長(平成25年11月逝去のため代理の方に授与)

功労表彰(敬称略)

藤澤重治・北畠和子・武川 緑

星が丘地区社協 設立30周年を祝して

星が丘地区社会福祉協議会
会長 坂本 洋三

我が星が丘地区社会福祉協議会は、昭和59年4月に設立され、満30周年を迎えました。お陰さまで立派な記念誌も完成し本日盛大に記念式典を開催することができました。多大な尽力をされました実行委員会の皆様、本当に御苦労さまでした。心より御礼申し上げます。

この30年間、先輩の皆様方は「地域住民の参加と支え合いによる福祉のまちづくりを実現する」という理念を掲げ、あらゆる努力を尽くされてこられました。その結果、今日では悠々たる大河の流れとなり地域のすみずみまで潤っております。私は心から感謝申し上げますが、この良き伝統をしっかりと守り、更なる発展を目指してまいります。現在、少子高齢化の波は一段と激しく押し寄せておりますが、幸いにも私たちの地域にはまだ沢山の子ども達がいいます。先日、星が丘小学校と弥栄中学

校の卒業式に出席させていただきました。子どもたちが元気いっぱいに歌う姿や、真心あふれる送辞や答辞を聞いて、本当に胸が熱くなりました。その時から思ったことは、子どもたちの大切な未来を何としても残してやらなければならぬという事でした。そのために私たちは今何をすべきなのか、誠に難問であり、決める手はなかなか見つからないであります。しかし、まず子育て世代の負担を出来るだけ少なくする為に、我々高齢世代が自らを支えながら、子育て世代や更に高齢者を支える担い手となる仕組みを作り上げる事が当面の急務ではないでしょうか。私は、その先駆者として様々な活動を展開しているのが社会福祉協議会の皆様であると強く確信をいたしております。これからみなさま方と力を合わせ邁進してまいります事を固くお誓いいたしましてご挨拶とさせていただきます。

住み慣れた地域で「我が家」で「ずっと」...

上溝緑寿会は、みなさまが「ずっと」地域で、我が家で、活き活きと暮らし続けることをお手伝いする専門職の集まりです ☆「4つの拠点」でみなさまと「ともに」地域を支えます



コスモスセンター(特養・ケアハウス・居宅・地域包括)



グループホーム秋桜&認知デイ秋桜

社会福祉法人 上溝緑寿会
〒252-0243
相模原市中央区上溝 5423番地5
TEL 042-768-1801
FAX 042-768-1665



ずっと我が家 上溝本町(ショートステイ・デイ・ヘルパー)



相模原市立 星が丘デイサービスセンター
星が丘高齢者支援センター(地域包括支援センター)

祝 星が丘地区社協設立30周年



星が丘鼓笛隊による
祝賀演奏



祝賀会

素晴らしい歌声と
演奏をありがとうございました



H26.4.27

記念式典に引き続き正午より星が丘鼓笛隊による祝賀演奏として「相模原市民の歌」など3曲が演奏され祝賀会はスタートしました。

市地区社協連絡協議会会長石井元二さんの音頭で乾杯、受賞者の代表、佐藤浩三中央区長及び各議員からの祝辞をいただきました。

しばしの歓談の後、さがみはら音楽家連盟会員の後藤美穂さんのピアノ演奏で、星が丘にて音楽教室を主宰しているソプラノ声楽家の小林祥子さん、二期会会員でメゾソプラノ声楽家の小林徳子さんの2名による素晴らしい歌声を聴きました。ドレスを曲毎に変えながら「夜明けのスクヤット」など4曲を歌っていただき、最後に「花は咲く」に参加者を含めて歌い祝賀会は終了となりました。なお、地区社協設立30周年記念誌は皆さんに一読していただきたく、自治会を通じて回覧させていただきました。



式典で記念誌が渡されました



祝賀会で乾杯の音頭



祝賀会の様子



式典終了の挨拶



株式会社松尾商行



代表取締役 成川 紀生
相模原市中央区横山3-30-15
042(755)2556

(株)成川電興

電気設備設計施工

精密機械加工

有限会社 野中製作所

本社 相模原市中央区千代田 4-3-4
TEL 042-752-6081
FAX 042-752-6082
工場 愛甲郡愛川町中津 6853-3
TEL 046-286-0228
FAX 046-286-5558



ホームページ: nonakaseisakusyo.co.jp
E-MAIL: mail@nonakaseisakusyo.co.jp

皆さんからの寄付を
お待ちしております

平成26年2月、星が丘1丁目にお住いの方（匿名希望）から星が丘地区社協に多額の寄付が寄せられました。今までも地区住民からあらゆる機会に地区社協に寄付が有りましたが、受け入れ態勢が充分とは言えませんでした。

そこで、これを機に皆さんから寄せられる寄付金の管理運用を適正に行うと共に、今後も想定される篤志家の寄付の受け入れを円滑に行うため「星が丘地区社会福祉協議会福祉基金要綱」をこのたび設置しました。なお、今回の寄付は多額で且つ使用目的を指定されていまして、多年にわたって使わせていただきます。

ここに、福祉基金要綱の要旨を説明いたします

皆さんからの寄付金は、星が丘地区社協の全体事業に使わせていただきます。ただし、寄付する人が高齢者の為とか子どもの為になど使用目的を指定した場合は、そのように使わせていただきます。

シルバー110番
始まります！



星が丘地区では、高齢者の人から「困りごとがあった時にどこに相談してよいか分からない」という声が多くありました。こうした地域課題を解決するために地域の個人宅や商店に「シルバー 110 番」のプレートを掲げてもらうことにしました。

困りごとがある高齢者は、プレートを掲げた家や商店に行くと星が丘高齢者支援センター（包括支援センター）や担当の民生委員につないでもらえるというものです。

プレートを掲げてもらえる個人宅や商店を募集します。

この「シルバー 110 番」の趣旨に賛同していただき、自分の家や商店にプレートを掲げていただける方を募集します。

プレートを掲げて良いという方は、

中央区役所本庁まちづくりセンター
TEL 042(707)7049
渡辺までご連絡ください。



敬老会の一コマ

参加費 無料
お昼には非常食のアルファ米を使ったカレーが用意され、綿菓子、ポップコーン作り体験も予定しています。
参加者には認定書が授与され、おみやげもあります。
参加申し込みについては、地域情報紙及び学校を通じてお知らせします。

第2回

星が丘防災スクール開催

星が丘防災スクールは、地区内の小中学生を対象に、救命講習及び実践体験講座を開催し、有事の時に活動できる知識を身につけ、ボランティアの意識を高めることを目的とします。
昨年初めて開催し、男女19名の小中学生が参加してくれました。
今年もまた開催を予定していますのでお知らせします。

日時 8月23日（土）
午前9時～午後2時

場所 星が丘公民館
星が丘小学校校庭

内容（予定）

- ・AEDの使い方
- ・ロープワークによるブルーシートでの簡易テント作り
- ・車椅子の操作
- ・放水等による消火訓練

平成26年度 事業予定

平成26年4月18日自治会長、民生・児童委員、社会福祉に関する団体等の多くの皆様が集まり、星が丘地区社会福祉協議会の定期総会が行われ、平成25年度事業結果・決算報告、平成26年度の新役員紹介及び事業計画・予算が承認されました。

募金運動

5月～6月
日赤社員増強運動の協力
7月～8月
市社協賛助会員募集
10月～12月
赤い羽根、街頭募金
共同募金の協力

地区敬老事業
(9月実施予定)

今年度も星が丘地区として敬老祝い品の配布や鑑賞型イベントを開催予定

みんなのつどい
(6～7月・12月実施予定)

映画会等みんなが、楽しめる集いを開催予定

福祉バザー開催
(10月26日（日）実施予定)

昨年度同様星が丘地区ふれあいフェスティバルに合わせて開催予定

福祉学習会

子育てサロン

いきいきサロン

いこいの広場
(星が丘地区・千代田/月1回)



星が丘のキャッチフレーズが決まりました!!

「やさしいっばい星が丘」

みなさん よろしくおねがいいたします。

50th Anniversary
心をこめてありがとうございます
これまでこれからも感謝とともに

医療機器、福祉用具販売・レンタル、住宅改修
ヘルスケアさがみ
〒252-0242 相模原市中央区横山2-15-8
☎042-756-5556
笑顔あふれる いきいきとした人生を応援します

光と緑の美術館
LIGHT AND GREENERY ART MUSEUM

併設カフェ jamcafé garden
042-757-7151 横山3-6-18 (横山公園第2駐車場前)
http://www.hm-museum.com

旗・幕・のぼり
半天・名入タオル・祭用品
オリジナルTシャツ&ブルゾン・胸章リボン

有限会社 東京サービス
あかつき旗店
☎042-751-0345
FAX.042-751-0346 E-mail: akatuki@io.ocn.ne.jp
9:00 ~ 19:00 日曜・祝日定休日
〒252-0238 相模原市中央区星が丘1-3-15



幼児から高齢者まで皆さん楽しんでます

平成25年度に開設した星が丘地区の2つの「いこいの広場」について活動状況をお知らせいたします。

星が丘地区いこいの広場

平成25年11月に星が丘公民館内に開設して早7か月が過ぎました。この広場は星が丘地区及び近隣にお住いの幼児から高齢者まであらゆる世代の人が利用できる広場です。いこいの広場、交流の場として折り紙、囲碁、将棋などを楽しむと共に昼食時にはカレーなどの軽食が食べられ、親子連れ、小・中学生、一人暮らしの高齢者など楽しく利用していただいております。

開催日は月1回日曜日ですが、地域情報紙などで確認してください。

星が丘地区いこいの広場

いこいの広場で
皆さん楽しんでます！



皆さんが気楽に楽しんでます

千代田いこいの広場

平成26年3月、千代田7丁目自治会館にオープンし、千代田地区の高齢者の憩いの場、交流の場として毎月第2金曜日に開催しています。

活動は「みんなが気軽に立ち寄れて楽しめる場所」ということで外の広場ではグラウンドゴルフ・ペタンクを、室内では手芸・麻雀・囲碁、将棋などまたお喋りしながらコーヒーターストなどの軽食を楽しむことも出来ます。

両地区とも、地区にお住いのボランティアによって運営されています。

なお、横山地区についても平成26年度の開設を目指して準備を進めています。

ボランティアをしていただける方は星が丘地区社協事務局までご連絡下さい。

お知らせ

地域貢献型自動販売機を設置

地区社協では平成26年2月4日に公民館の玄関口に市社協が進めている地域貢献型自動販売機を設置いたしました。この売り上げの一部は地区社協事業に使われます。これからの季節冷たい飲み物がおいしく飲めます。ぜひご利用ください。



広告の掲載について

平成26年度の「まごころ」第59号発行分より皆様のご協力により一枠五千円にて広告掲載をいたします。掲載を希望される方は星が丘地区社協事務局までご相談下さい。一枠の大きさは3ページ下段に掲載されている広告をご参照ください。

日本赤十字社員増強運動の協力

5月～6月自治会の担当者が訪問し社資を募りますのでご協力をお願いいたします。

使い道は、災害救援活動、赤十字奉仕団、血液事業などに使われます。

市社協賛助会員の募集

7月～8月自治会担当者が中心となり、ご訪問いたします。ご協力を願います。

尚、一般賛助会費、特別賛助会費の配分金は星が丘地区社協の事業他福祉活動団体への助成や本広報誌「まごころ」の発行に使われます。

寄付金ありがとうございました

匿名希望さん 星が丘

お悔やみ

去る、5月2日



記念式典でのご挨拶

昭和59年に星が丘地区社会福祉協議会、初代会長に就かれた小川七郎さんがご逝去されました。5日前の4月27日には、地区社協設立30周年記念式典で表彰を受ける元氣な姿を見していました。

故小川七郎さんは、昭和56年に星が丘地区自治会連合会初代会長や地区交通安全母の会の創立、星が丘3丁目と千代田6丁目にある「ふれあい広場」の設置、消防団第4分団第4部後援会の発展等、地域住民の指導者として星が丘地区各種団体の礎を作った方でした。

今後は志を受け継ぎ「住んで良かった星が丘」を目指してまいります。ご冥福をお祈りいたします。

星が丘地区自治会連合会会長
星が丘地区社会福祉協議会副会長

竹田 幹夫

編集後記

桜も終り、樹々が競って新芽をつけはじめ目を楽しませてくれています。中でも柿の樹は街中でも良く見られ、今頃は艶やかな緑の葉を繁らせていますが、その葉の間には早くも小さな花芽をつけ、秋の実りに備えているのを見ることが出来ます。自然の営みの素晴らしさには目をみはるものがあります。

さて、去る4月27日、星が丘地区社会福祉協議会の30周年記念式典が行われました。当日は多勢の方々が出席され、設立30年間の成果を喜び、そして今後益々の発展を誓い合いました。

これからの永い年月、素晴らしい活動を後世につなげていきたいものです。(S.N)

祝 星が丘地区社協設立30周年

「千代田」で16年。おかげさまで私たちも成長してきました。

■千代田デイサービスセンター
042-751-0672



「親切な職員と美味しい食事」が合言葉。365日営業しています。

■ヘルパーステーション千代田
042-704-0261

70名のホームヘルパーが訪問活動をしています。介護保険法、総合支援法に対応しています。



■千代田介護支援センター
042-704-0281

5名のケアマネージャーが介護の相談、介護プランの作成にあたっています。

■千代田相談支援センター
042-707-1434

障害のある方の介護サービス等の利用計画を作成します。



地域のイベントに「うどん屋さん」の出店をしています。売上金は全て震災被災地に送り続けています。(写真は昨年の星が丘フェスティバル)

ゆうほうかい
社会福祉法人 悠朋会
相模原市中央区千代田2-4-1
www.yuhokai-kaigo.com



人.ひとマーク